

July 2008 Ref. MPS322A

ニュースリリース

6A、10A、15A 出力モデルの POLA DC-DC 電源コンバータが
発売されました



- オートトラッキング機能
- 3.3V、5V、12V の入力電圧から選択
- 0.8V~5.0V の調整可能な出力電圧
- 95% もの高電力変換効率
- 表面実装型とスルーホール型の2タイプ

ムラタパワーソリューションズは、出力電圧可変な、非絶縁型、ポイント
オブロードアライアンス (POLA) DC-DC コンバータ MPDTH シリーズを

発売しました. このシリーズは、3.3V、5V、12V の定格入力電圧でそれぞれ 6A、10A、15A の出力電流の選択が可能です.

この新しいモジュールは、データコム、産業／医療機器のアプリケーションなどの様々なマルチプロセッサデジタルシステムの ASIC、FPGA、DSP 機器への POL 電源供給に最適です. 表面実装型とスルーホール型の 2 タイプがあり、スルーホール型は表面実装型よりもわずかに高さを低く設定しています.

MPDTH シリーズは高電力変換効率を実現し、 $-40\sim 85^{\circ}\text{C}$ の温度範囲で動作します. 出力電圧範囲は、0.8～2.5V (3.3 V 入力型)、0.8～3.6V (5V 入力型)、1.2～5.5V (12V 入力型) の 3 種類、出力電圧は調整可能で、外付け抵抗器を付加することで設定できます.

RoHS 対応 POLA モジュールの主な特長としては、オートトラッキング、プリバイアス起動、オン／オフ制御、出力トリム機能などがあります. 保護機能としては、入力過小電圧ロックアウト、出力短絡保護、出力過電流／過昇温度保護などがあります. オートトラッキング機能を使うことで、

コアと入出力用の2つの異なった電圧を要求するFPGAへの電源供給は、比較的簡単な回路設計で行えます。

MPDTHシリーズのサイズは、22.1mm×12.57mm（6A出力型）、25.27mm×15.75mm（10A出力型）、34.8mm×15.75mm（15A出力型）です。

POLA（ポイントオブロードアライアンス）は、ピン互換、非絶縁、ポイントオブロード電源モジュールの共通電源を推進するグループです。電源設計者は、それらが同一の機能性、性能、形状要因を保証しているためどのメンバーのモジュールでも選択できます。

以上

ムラタパワーソリューションズの概要

ムラタパワーソリューションズ (www.murata-ps.com)は米国マサチューセッツ州マンスフィールドに本拠を構え、従業員は1,300人余、米国内数箇所、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、日本、中国の各地に拠点を持っています。ムラタパワーソリューションズはDC-DCコンバータ、AC-DC電源、マグネティクス、データ収集コンポーネント、パネルメータの設計、製造、販売を業務とし、これら製品をカスタム、標準品または仕様変更品と様々な形態で提供しています。これらの製品はISO9000:2000認証を受けた工場で厳密な仕様に則って製造され、全世界のテレコム、コンピュータ、工業製品およびハイテク産業で使用されています。

村田製作所の概要

日本の京都に本拠を置く（株）村田製作所は、セラミック素材の部品、センサーおよび電源を含む集積電子モジュール製品を提供する世界有数のメーカーです。1950年創立、全世界の従業員数26,000人余を有し、総合年商は49億米ドルを超えます。（2007年3月31日時点）世界中の至るところで村田の電子部品はいつでも活躍しています。

Contact:

John Sutherby, Marketing Communications Department

Telephone: +1-508-339-3000 x 117

2008 Ref. MPS322A